

## (臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

### [研究課題名]

近年の粟粒結核の臨床的特徴と予後因子の解析

---

[当院研究責任者] 部署名 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 寺町 涼

---

### [研究の背景]

結核とは結核菌 *Mycobacterium tuberculosis* が感染することで起きる病気です。通常、結核は肺に定着し、「肺結核」を起こすことが多いですが、一部の方では血液中に結核菌がバラまかれ、肺や骨髄、腎臓、脳などの様々な臓器に病気を起こすことがあります。これを「粟粒結核」といいます。海外の報告では、粟粒結核は全結核の3.5～3.8%を占めると言われています。本邦でも肺結核は過去30年にかけて患者さんは減ってきていますが、粟粒結核はほとんど変わらず、現在も年間600名ほどが新たに発症すると言われています。粟粒結核は成人では25～30%が死亡する病気とされており、粟粒結核の特徴や死亡に関わる原因を理解することは重要な課題です。しかしながら、このような検証は発展途上国などの報告が主体で、本邦におけるまとまった報告は十分ではありません。

### [研究の目的]

本研究では粟粒結核と診断し、入院となった患者さんを対象に、診断時の身体、生活状況や検査結果、治療内容などの情報を収集します。退院時の生存の有無をまとめることで、入院時死亡率を評価し、収集した情報のどの項目が関連していたかを検証することを目的にしています。

### [研究の方法]

#### ●対象となる患者さん

2015年5月から2025年4月に公立陶生病院に入院し、血液培養検査を含む検査を行った結果、新たに粟粒結核と診断された患者さんを対象とします。

#### ●研究期間：研究実施承認日から2029年3月31日

#### ●利用する検体、カルテ情報

診療情報(カルテ)から、年齢、性別、既往歴・既存症、喫煙歴、日常生活自立の有無、施設入所の有無、検査結果(血液検査、細菌学的検査、画像検査)、治療内容、入院日、退院日、生存情報などの情報を収集します。

#### ●利用する検体、カルテ情報の管理

本研究で用いるカルテ情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

1. 研究代表者

公立陶生病院 アレルギー疾患内科・部長・寺町涼

2. 研究分担者

公立陶生病院 内科・専攻医・埜村友香

公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科・部長・萩本聡

公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科・部長・富貴原淳

公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科・部長・笹野元

公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科・部長・横山俊樹

公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科・部長・片岡健介

公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科・部長・木村智樹

[個人情報の取扱い]

研究に利用する情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を当院の研究責任者が作成し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学術集会や英文学会誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 寺町 涼

---

電話 0561-82-5101

FAX 0561-82-9139